

部落差別を考える

全人教 第35回東日本人権・同和教育講座

同和問題や部落差別について、東京では過去のことのようになっています。しかし、差別は今でも続いています。ネットでは、部落差別を揶揄・嘲笑するような言説がたびたび垂れ流されています。

差別の問題は個人の意識だけではなく、社会の構造的な問題です。外国人や障害者、女性など、マイノリティに対する差別的な言動は同じような構造があります。

若い教職員には、見えなくされている差別問題に気づかないこともよくあり、差別の問題を根本から学び直す必要があります。

差別を知り、無くしていくために、全人教の東日本人権・同和教育講座を通じて、一緒に考えていきましょう。

1 期日 2024年2月12日(月・休) 13:00~16:35

2 会場 東京都中央卸売市場食肉市場センタービル

6階「お肉の情報館」

〒108-0075 東京都港区港南2丁目7-19

【交通案内】 ○JR・京浜急行 品川駅港南口(東口) 約500M

東京都中央卸売市場食肉市場センタービル 6F 「お肉の情報館」

◎全体講座 近世関東における被差別部落の暮らしを見る

— 『武州小頭甚右衛門の世界』(解放出版社)より—

東京都同和教育研究協議会元事務局長 松浦利貞さん

◎実践報告 東京都同和教育研究協議会(予定)

東京教組組合員は東京教組受付にお越しください。

※組合員以外は当日受付で資料代1000円をお支払いください。

主催 公益社団法人 全国人権教育研究協議会 東京都同和教育研究協議会

後援 東京都教育委員会 東京都立学校教職員組合 東京都高等学校教職員組合

お問い合わせ・申込 東京教組 03-5276-1311